

■ 平成29年度 大阪府債発行計画（案）

（単位：億円）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市場公募債	10年	200	200	200	200	200	200	1,200							5,400± α
	5年	200	200	200	200	200	200	1,200							
銀行等引受債	証券 5年		100					100							
	証書		200					200							
共同発行債	10年	800													800
フレックス枠		800± α													800± α
合計															7,000

下半期発行額
市場公募債と銀行等引受債
合計：2,700億円± α

（注）本計画は、民間資金にかかる月別の発行予定額であり、市場環境等により変更する場合がある。
フレックス枠とは、発行計画の策定に際し、時期や年限、総額等をあらかじめ定めず、市場の環境や投資家のニーズに応じて機動的に発行する枠である。
 α ：市場環境等に応じて発行予定額を調整

【起債運営の考え方】

- 安定的かつ効率的な調達を推進
- フレックス枠の活用などによる、市場環境等に応じた柔軟な起債
- 投資家や市場関係者との丁寧な対話を重視